

石井っ子だより

平成28年9月30日発行

10月号

発行責任者 紺野 宗作

ノーメディアと家読(うちどく)はセットで！

先日の祖父母・ファミリー参観は、石井小学校としては、初めての試みでしたが、わざわざ遠方から来ていただいた方も数多くいらっしゃったということで、子ども達の頑張る姿を見ていただき、とてもうれしく思います。ありがとうございました。

さて、これまでも何回か学校だよりに書かせていただきましたが、1学期のアンケートによると石井小学校の子ども約50%が、毎日インターネットに接続してゲーム等をし、10%の子どもは、平日1日1時間以上ゲーム等をしています。ネットによるトラブルやゲーム中毒という、中・高校生のことと考えがちです。しかし、今の石井小学校の子ども達の現状を考えると、「メディアに対する自己コントロール力」を小学生の今から段階的に身につけていかなければならないことがわかります。

「NO テレビ、NO ゲーム チャレンジ週間」

祖父母参観日の時のPTA全体会でPTA会長さんから説明があったように、来月から毎月第1週目に「NO テレビ、NO ゲーム チャレンジ週間」をPTAと学校が連携して行うことにしました。本日、チャレンジカードをお子さんが持って帰りましたので、家族で相談し、家族にあった「めあて」を決めて取り組んでほしいと思います。1週間取り組みましたら、10月11日(火)に担任の先生に感想を添えてご提出ください。取り組んだ結果については、PTA広報・教養委員会が取りまとめ、よりよく改善する方策を模索していきます。子どもにメディアをコントロールする力を身につけさせたいです。

「家読(うちどく)に取り組みましょう」

祖父母ファミリー参観日に家読推進プロジェクト代表の佐川二亮氏にご講演をいただきました。子ども達に読書をしてほしいということではありません。講演をお聴きになった方はお分かりと思いますが、絵本をツールに家族のコミュニケーションを深めてほしいということです。

石井小学校の子どもに限ったことではありませんが、今の子ども達はテレビやゲームの時間が増大し家族と会話する時間が大きく減少していることがあらゆる統計調査からわかっています。家族との団らんが少なくなっているのです。このことは、子ども達の心の安定に大きく関係しています。家族とのコミュニケーションの量は普段の家庭生活で意識することはあまりないと思いますが、ほとんどの家庭が共働きとなり子どもと接する時間さえ減っているのが実状だと思います。

子どもは、親に認められたり励まされたりして大きな愛で見守ってくれることで、心が安定します。心が安定すれば、ストレスが多い学校でも、「よし、頑張ろう!」という気力が出てくるのです。しかし、心が安定しないと気力が湧きません。ちょっとしたことでやる気をなくしたり、友だちともトラブルも起こしたりします。

1冊の絵本の家読(うちどく)で、家族の絆を深めてみてはいかがでしょうか？

どうか、「NO テレビ、NO ゲーム チャレンジ週間」に取り組んでみてください！

(参照 HP 家読推進プロジェクトで検索)

石井小 PTA 事業・・ NO テレビ NO ゲーム チャレンジ週間

年 組 番 氏名

めあて ○テレビやゲーム（スマフォ）は、きめた時間をまもりましょう。
○楽しいことをみつけてチャレンジしましょう。
かぞくみんなで話し合い、とりくみ方を考えましょう。えらんだコースに○をつけましょう。

きっぱりコース	にちじゅう 1日中、テレビを見ない・ゲーム（スマフォ）をしない
ちょっぴりコース	にち じかん テレビやゲーム（スマフォ）は、1日1時間まで
びったりコース	よる じ 夜8時をすぎたら、テレビを見ない・ゲーム（スマフォ）をしない
ゆっくりコース	はん とき ご飯の時は、テレビを見ない・ゲーム（スマフォ）をしない
オリジナルコース	と く ないよう き ※おうちで取り組めそうな内容を決めてください。

◇チャレンジする日にちを書きましょう。 ◇ももれたら動物に色をぬりましょう。
◇テレビやゲームのかわりにどんな楽しいことをしたかを書きいれましょう。
（れい：外あそび、かぞくと〇〇をした、家読、手つだい）

	日(月)	日(火)	日(水)	日(木)	日(金)
何をしたか					
守れたか					
	この5日間で家読（うちどく）した冊数				冊

取り組んだかんそうをじゆうに書きましょう。

子ども	お家の方
-----	------

終了したら、学校に提出。個人情報保護し、PTA 広報・教養委員会がとりまとめます。

やり方のコツ

1 家族会議を開きましょう！

やるためには家族全員の理解が必要です。時間をとって、どんなめあてにするか話し合ってください。子どもだけに取り組みせようとするとうまくいきません。

2 できたらほめましょう！

めあてが達成できたら、必ずほめることです。ほめることで次のやる気につながります。

3 ふりかえる

1週間やってみたら、家族で振りかえると効果的です。取り組んでよかったことを共有することが大切です。

家読（うちどく）カード

学年 名前

本の名前	
------	--

書いた人の名前	
---------	--

家読（うちどく）の感想

（お子さんが書いても、保護者の方が書いてもどちらでもいいです）

--

本のおすすめ度	1	2	3	4	5
---------	---	---	---	---	---

*担任の先生にご提出ください。（強制ではありません）

やり方

1 絵本を準備しよう

家にある絵本、学校から借りた絵本、とにかく何でもよいのです。1冊準備しましょう。ノーマディアチャレンジとセットで取り組みましょう。

2 家読のスタイルを決めよう

どんな読み方をするかは、全くの自由。できる限り1人での読書にしないようにしましょう。リレー読書なども面白いです。絵本の絵について思ったことを話すのもいいですね。高学年なら、親子で同じ本を読んで感想を互いに聞いてみるのもいいですね。

3 お願い・・・

感想をお寄せください。